

## D-1

# 「房州うちわ作り」体験

具体的な活動：房州は、四国の丸亀、京都と並んで日本の三大うちわのひとつで、丸柄に特徴があり国の伝統的工芸品に指定されています。房州うちわ作りは、原料の竹の選別から仕上げまで21の工程で作られますがこの体験学習では、「貼り」「断裁」「へり付け」を体験します。

1. 表紙の絵柄を選びます。(事前に白紙を送付し、自分で絵や柄のデザインも可能)
2. 指導者(職人)から作成法の説明を受け、実演を見学。
3. うちわ作りの貼りの工程を体験。紙を貼ったうちわを天日に干します。
4. 乾いたら余分な竹の部分の部分を裁断。
5. へりの紙を張り付け完成、終了。

実施時期：通年実施可能

活動人数：10～200名（人数は調整可）

活動時間：1.5時間

服装・持ち物：普段着

※宿泊先等での出張対応もお受けできます

※雨天等実施可



## 活動状況



②最初に職人さんが実演します。



④最後にへりを付けて、自分だけのオリジナル団扇の出来上がりです。

①うちわ作り体験は、「貼り」「断裁」「へり付け・仕上げ」を実施します。

団扇に貼る表紙(和紙)を選びます。

表紙は、白紙を事前に学校へ送りし、生徒さんオリジナルデザインの団扇を作ることもできます。



③手順にしたがって丁寧に指導します。

